

## 令和元年度秋田市障がい者総合支援協議会児童部会の総括について

部会：秋田市障がい者総合支援協議会児童部会  
部会長：秋田市障がい者総合支援協議会児童部会会長  
委員：秋田市障がい者総合支援協議会児童部会委員

### 1 令和元年度の協議の方向性と課題について

令和元年度の児童部会における目指すべき方向性は、次のとおりであった。

障がい児に係る育成環境の整備を図るため、秋田市内での障がい児の療育・相談機関や親の会等により、以下に掲げる課題に取り組むもの

- (1) 18歳未満の障がい児の生活課題に特化した課題整理と検討
- (2) 社会資源の検証と開発
- (3) 困難事例の協議

### 2 協議内容

1に掲げる目指すべき方向性を踏まえ、次の課題について協議を行うこととした。

- (1) 幼稚園・保育園、小中学校に実施した困りごとアンケートの分析・評価について  
アンケート集計結果から見える支援方法の提案

- (2) 医療ケアの必要な障がい児の支援体制について

児童部会と連携し、関係団体等に広く呼びかけ、定期的に協議の場を開催し、相互の情報交換やスキルアップを図る。

- (3) 社会資源の掘り起こしについて

アンケート結果により洗い出された課題等も踏まえ、社会資源についての情報収集と情報提供を行う。

- (4) 課題解決の検証および課題の再整理

医療的ケア児の支援についての協議の場と連携しながら課題解決等を行う。

- (5) 事業所一覧の更新

(6) 困難事例に対する検討について

具体的な困難内容の実態把握と、相談窓口の提案

(7) その他、部会で検討が必要と判断した事項

### 3 協議の方法について

支援内容ごとにより具体的な協議を進めるため、協議の方法については、次に掲げる方法のとおり行うこととした。

(1) 運営会議の開催

「協議会」で協議のあった課題等について情報共有を図り、「部会」でのスムーズな運営を行うための準備やその方法等について確認または協議をするため「運営会議」を必要に応じて開催する。

(2) 部会の開催

協議会からの課題検討の依頼のあった内容や各部会の判断により独自に協議が必要と判断した事項について協議を行うため、必要に応じて開催する。

### 4 協議の経緯について (○：運営会議 □：部会 △：合同部会)

△R1.7.11(木) 第1回 合同部会および個別部会 あきぎんスタジアム会議室  
PM1:30～3:00

- ・出席者：(相談支援部会) 成田委員、猪岡委員、石井委員、高野委員、佐藤佐奈枝委員、片桐委員、畠山委員、船起委員、佐藤ちはや委員  
(就労部会) 牧野委員、工藤委員、橘委員、成田委員、栗田委員、阿部委員  
(児童部会) 大友委員、高野委員、鈴木委員、岩本委員、加賀谷委員

・主な協議内容等

【合同部会全体会議】

- (1) 秋田市障がい者総合支援協議会の概要について
- (2) 秋田市障がい者総合支援協議会各部会の運営方法について

【各部会個別会議】

- (1) 部会長および事務担当者の互選について
- (2) 追加する委員について
- (3) 目指すべき方向性と令和元年度の課題について
- (4) 今後のスケジュールについて

□R1.8.29(木) 第1回 部会 中央市民サービスセンター洋室2 AM10:00～11:15

- ・出席者：鈴木佳奈子委員、岩本隆委員、大友明希子委員、加賀谷真純委員

設置運営要綱18条に基づく関係者事務局（障がい福祉課 1名 鎌田）

・主な協議内容等

- (1) 令和元年度児童部会で検討する課題等の確認
- (2) 困りごとアンケートの分析・評価について
- (3) 医療的ケア児の支援について
- (4) 事業所一覧の更新について

□R1. 9. 19(木) 第2回 部会 中央市民サービスセンター洋室3 AM10:00～11:15

- ・出席者：鈴木佳奈子委員、岩本隆委員、大友明希子委員、加賀谷真純委員、鈴木崇宏委員、  
（関係者）八代美千子

設置運営要綱18条に基づく関係者事務局（障がい福祉課 2名 鎌田、小林）

・主な協議内容等

- (1) 困りごとアンケートの分析・評価について
- (2) 医療的ケア児の支援について
- (3) 事業所一覧の更新について

□R1. 10. 17(木) 第3回 部会 市役所5階第2委員会室 AM10:00～12:00

- ・出席者：鈴木佳奈子委員、舩屋晶子委員、大友明希子委員、高野宏美委員、岩本隆委員、  
加賀谷真純委員、

（関係者）八代美千子

設置運営要綱18条に基づく関係者事務局（障がい福祉課 2名 鎌田、小林）

・主な協議内容等

- (1) 困りごとアンケートの分析・評価について
- (2) 事業所一覧の更新について

※部会後に第1回秋田市医療的ケア児支援協議会を開催

□R1. 11. 21(木) 第4回 部会 中央市民サービスセンター洋室2・3 AM10:00～11:00

- ・出席者：鈴木佳奈子委員、高野宏美委員、岩本隆委員、鈴木崇宏委員、加賀谷真純委員  
（関係者）八代美千子

設置運営要綱18条に基づく関係者事務局（障がい福祉課 2名 鎌田、小林）

・主な協議内容等

- (1) 困りごとアンケートの分析・評価について
- (2) 事業所一覧の更新について

※部会後に第2回秋田市医療的ケア児支援協議会を開催

□R1. 12. 19(木) 第5回 部会 市役所5階第2委員会室AM10:00～11:00

- ・出席者：鈴木佳奈子委員、大友明希子委員、高野宏美委員、岩本隆委員、鈴木崇宏委員、

加賀谷真純委員、  
(関係者) 八代美千子、八代雄市  
設置運営要綱18条に基づく関係者事務局 (障がい福祉課 2名 鎌田、小林)

- ・主な協議内容等
- (1) 困りごとアンケートの分析・評価について
- (2) 事業所一覧の更新について
- ※部会後に第3回秋田市医療的ケア児支援協議会を開催

□R2.1.16(木) 第6回 部会 中央市民サービスセンター洋室2 AM10:00～10:50

- ・出席者：鈴木佳奈子委員、大友明希子委員、高野宏美委員、岩本隆委員、鈴木崇宏委員、  
舛屋晶子委員、加賀谷真純委員  
(関係者) 八代雄市  
設置運営要綱18条に基づく関係者事務局 (障がい福祉課 2名 鎌田、小林)

- ・主な協議内容等
- (1) 困りごとアンケートの分析・評価について
- ※部会後に第4回秋田市医療的ケア児支援協議会を開催

□R2.2.20(木) 第7回 部会 中央市民サービスセンター洋室2 AM10:00～11:00

- ・出席者：鈴木佳奈子委員、大友明希子委員、高野宏美委員、岩本隆委員、鈴木崇宏委員、  
加賀谷真純委員

- ・主な協議内容等
- (1) 令和元年度の総括
- (2) 来年度以降の秋田市医療的ケア児支援協議会との連携について

5 協議結果：協議の成果と今後の検討課題について

- (1) 幼稚園・保育園、小中学校に実施した困りごとアンケートの分析・評価に打ち手アンケート集計結果から見える支援方法の提案

① 協議の成果

平成30年度までに実施したアンケート集計結果を確認した結果、先生からの意見として「障がいがある児童について、どこに相談したら良いのかわからない」という意見が多数あったことから、子育てや発達等の相談窓口一覧表を作成し、学校や家庭に配布する事を検討した。

② 今後の検討課題

作成した一覧表について、学校以外にも配布の方法を検討する。また、アンケ

ートで回答のあった他の困りごとについても児童部会から提案できるものについては、引き続き検討していく。

## (2) 医療ケアの必要な障がい児について

### ① 協議の成果

医療的ケア児に関する協議の場の設定について、実際に医療的ケアが必要な児童を支援している事業所に働きかけ、情報の共有や困りごと案件の相談が出来る場として「秋田市医療的ケア児支援協議会」を設置し、令和元年10月から児童部会と併せて月例で開催した。

秋田市医療的ケア児支援協議会では主に医療的ケアが必要な児童への対応や、保護者への説明、サービス提供のため預かった児童への医療的ケアの実施に必要な書類等の確認など、各事業所が抱えている疑問点や情報を共有した。

### ② 今後の検討課題

今年度は、参加者を児童部会員と医療的ケアが必要な児童を支援している事業所に限定して協議会を開催したが、来年度は秋田市子ども未来部や医療機関などにも参加を呼びかけ、協議会の体制の充実を図ることとしたい。

また、児童部会と併せて開催することで会の運用の効率化を図っているが、それぞれの協議に要する時間を見ながら開催方法について適宜見直しを図って行くこととしたい。

## (3) 社会資源の掘り起こしについて

### ① 協議の成果

今年度は、(1)のアンケート結果から見えた課題への対応として、子育てや発達等の相談先一覧表の作成に着手したが、社会資源についての情報収集や整理、情報の発信までは実施できなかった。

### ② 今後の検討課題

今年度に引き続き、(1)で実施した、気になる児童・生徒に関するアンケートから洗い出された課題の把握や整理を行い、保育・教育における課題等の事案について協議を行い、有効な提案等を取りまとめていきたい。

## (4) 課題解決の検証および課題の再整理について

### ① 協議の成果

今年度は、(1)のアンケート結果から見えた課題について、一部に注目し、子育てや発達等の相談先一覧表の作成を行った。

② 今後の検討課題

引き続き、アンケートで洗い出された課題の整理を行い、児童部会として提案できる事例について検討していく。また、医療的ケア児支援協議会とも連携し、課題等の情報共有を図っていく。

(5) 事業所一覧の作成

【障害福祉サービス等提供事業所にかかる事業内容等一覧表の作成】

① 協議の成果

市障がい福祉課のホームページに掲載している放課後等デイサービス、短期入所、日中一時支援を行っている市内各事業所について、新規指定事業所を反映する等の一覧表の加除を行い、また、掲載項目を修正し、利便性の向上を図った。

② 今後の検討課題

今後も部会員や関係機関、市障がい福祉課担当と連携し、情報収集に努め、引き続き速やかに情報提供していきたい。

(6) 困難事例に対する検討について

① 協議の成果

児童部会、医療的ケア児支援協議会どちらの会議でも、委員からの困難事例等への対応について相談があり、参加委員から解決に向けた提案があった。

③ 今後の検討課題

保育園や学校それぞれに行ったアンケートで洗い出された課題の整理と併せて随時、委員等から困難事例の提案があった場合には解決に向けて協議を行っていく。

また、医療的ケア児への支援については参加者の範囲を広げ、多くの関係団体等と意見を交換できるよう協議会を開催していくほか、有益な情報交換等を行えるよう、医療的ケア児支援協議会の参加者にも積極的に児童部会への参加を促していく。

6 今後の部会での協議等について

(1) 幼稚園、保育園、小中学校に実施した困りごとアンケートの分析・評価について  
アンケート集計結果から見える支援方法の提案（継続）

(2) 秋田市医療的ケア児支援協議会との連携

秋田市医療的ケア児支援協議会と連携し、関係団体等に広く参加を呼びかけ、定期的に協議会を開催し、相互の情報交換やスキルアップ、それぞれが抱える困難事例等の解決を図る。

(3) 社会資源の掘り起こしについて（継続）

アンケート結果により洗い出された課題等も踏まえ、社会資源についての情報収集と情報提供を行う

(4) 課題解決の検証および課題の再整理（継続）

秋田市医療的ケア児支援協議会と連携しながら課題の検証等を行う

(5) 事業所一覧の更新（継続）

(6) 困難事例に対する検討について（継続）

具体的な困難内容の実態把握と、相談窓口の提案